



# 学校だより

平成29年10月27日



11月号

横浜市立港南台第一小学校

Tel:832-0210 Fax:832-7771 Email:y3konan1@edu.city.yokohama.jp

## 実りの季節

校長 大石 礼子

毎朝、正門の草花や樹木の葉を見る度に秋の深まりを感じる季節となりました。また、日暮れも早くなり、気がつくとも5時を過ぎる頃には、もう暗くなっています。この時期は、一年を通して最も過ごしやすく勉強にスポーツに向いている季節でもあります。しかし、今年は、雨や台風が続き日差しを忘れてしまうほど、天候に悩まされました。運動会や各学年で予定していた学習活動が変更となり、保護者の皆様にはご心配やご迷惑をおかけすることになり、申し訳ございませんでした。それでも、子どもたちが落ち着いて学校生活を過ごすことができたのは、保護者や地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。ありがとうございました。

10月24日(火)に10日遅れとなりましたが、『一小なかよし運動会』を無事に開催することができました。子ども達は練習してきたことや準備してきた自分の役割をしっかりとやり遂げようと一生懸命に取り組む姿が様々な場面で見られました。そして、特に印象的だったのは他学年の演技を見つめる子ども達の真剣なまなざしとそれを笑顔で応援し拍手を送る子ども達の姿です。子ども同士の学び合う姿は、こうした中にも生まれるのだと実感しました。運動会は、たくさんの人に見守られて行われる教育活動だと思います。1年生から6年生までの仲間、保護者や家族、卒業生や地域の人たちなど数えきれないほどの目が、子ども達の一生懸命な姿に注がれます。それは、競技の勝敗や順位、演技の様子に一喜一憂します。当然のことですが、満足のいく結果を得られ笑顔の子どもも入れば、悔しい思いで表情を曇らせる子どももいます。自分の思うような結果が出せなくて、ほんの少し悔しい思いや悲しい思い、恥ずかしい思いをしても、その思いを次へのステップに変える力を子どもたちに与えてくれるのが、たくさんの方が見守ってくれる目や心があるからだと思います。きっと子ども達は、感じ取っているはずです。運動会を通して学んだことを今後の学校生活に生かしてほしいと思っています。

運動だけでなく『読書の秋』といわれるように読書に親しむのもよい季節です。じっくりと本の世界に触れることは、心が落ち着き、とてもよいことだと思います。本校では、おはなしポケットの皆様により各教室での読み聞かせに来てくださっています。また、休み時間に図書室においても行ってくださっています。様々な本を選び、子どもたちの興味関心を引き出そうと大変熱心に取り組んでくださっております。本は、読み手に様々な想像や空想をかきたててくれます。本を読むことを通して、視野を広げ自分とはかかわりのない人や立場の人と気持ちを共有したり理解したりすることができます。そうした読書経験を重ねて、自分の力で物事を考え自分以外の人の気持ちも考えることのできる心を培ってほしいと願っています。芸術、味覚など『秋』の深まりと共に、心も体も実りある学校生活になるよう取り組んでまいります。